

門前町の空き店舗 7 店を不足業種のチャレンジショップとして同時オープン。集客ポイントを分散させ、新たな回遊ルートを創出する。

宇佐商工会議所

機関名	宇佐商工会議所		
所在地	大分県宇佐市大字辛島 1 9 8 - 2		
電話番号	0 9 7 8 - 3 3 - 3 4 3 3		
地域概要	(1)管内人口 62 千人	(2)管内商店街数 1 商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 1 商店街	(2)会員数 87 商店	
	(3)空き店舗率 12.5%	(4)大型店空き店舗数 0	
	四日市商店街振興組合		
商店街の類型	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成 16 年度 空き店舗対策事業 総事業費 11,114 千円
 ・チャレンジショップ 7 店舗を開業

【事業実施内容】

1. 背景

大分県宇佐市は国東半島の付け根に位置し、農工併進の工業都市である。

国宝を 2 つ有する宇佐神宮や東西別院をはじめとする数多くの歴史的観光資源を有し、年間約 250 万人の観光客が訪れている。

平成 16 年 10 月時点の人口約 49 千人、平成 17 年 3 月の安心院町、院内町との合併により 62 千人となった。

東西両別院の門前町である宇佐市四日市商店街は、古くから市の商業の中心として栄えた。しかしながら参拝客の減少に加え、近年の商店街と並行して走る国道 10 号線の開通等により、商店街は衰退しつつある。増加する空き店舗に歯止めをかけ、市内外からの交流人口を増加させるための施策が急務であった。

平成 13 年度に中心市街地活性化基本計画を策定し、平成 14 年度以降「四日市・九州御坊門前町づくり」としてコンセンサス形成事業を実施してきた。そして平成 16 年度に具体的に空き店舗施設活用事業に取り組むこととなった。



宇佐市の位置図（宇佐市の HP より）

2. 事業内容

事業内容は、四日市商店街内の7つの空き店舗を活用して、チャレンジショップ「門前町九州御坊四日市」としてオープンさせ、飲食等不足業種を誘致し、まちのにぎわい再生を図るものである。

(1) 空き店舗対策事業の概要

四日市商店街内の空き店舗 18 店のうち、老朽化の度合いや改修費の問題、所有者の意向、立地条件等を勘案し、最終的に 7 店舗に絞り込んだ。東西両別院を取り囲む形で四日市商店街内に分散した配置となっている。募集店舗は、門前町の特性を生かし、飲食や土産物店など地元住民だけでなく観光客の交流を図るような業種とした。

実施期間	平成 16 年 9 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日(開店平成 16 年 10 月 1 日)
募集店舗	7 店舗。飲食店、喫茶、雑貨、土産物店等の新規出店希望者。
募集方法	新聞、折り込みチラシ、宇佐市報、ホームページ
出店条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 ヶ月間の家賃の一部補助。(家賃補助上限月 6 万 5 千円) ・ 水道光熱費、電話代、商店街組合費(月 2,000 円)等諸経費負担。

「チャレンジショップのパンフレット」



(2)チャレンジショップ

出店者の募集を行ったところ、約 20 名から問い合わせがあったが、正式に応募があったのは 8 名であった。事業内容等を確認し審査を行い、7 店舗が開業した。

10 月 30 日にはオープニングイベントとして式典が実施された。その後、餅まき、保育園児によるパレードや、“ちんどん屋”が商店街をねり歩いた他、商店街振興組合女性会によるトン汁無料サービス、特設会場でガーデニングフェアを開催するなど、チャレンジショップの PR イベントを大々的に実施し、多くの人を集めた。



「チャレンジショップリスト」

店舗名	面積	営業内容
①足もみ処「足の国」	21.5 坪	足もみ（リフレクソロジー）の店。店舗内には足もみスペースの他、薬草茶・ハーブティなども楽しめる。また、リフレクソロジー入門講座も開催しており施術士の育成を行う。
②アンテナショップ和和（わいわい）	11.3 坪	宇佐市の福祉施設である糸口厚生園の園生が製作した陶器や栽培した野菜の販売を中心に行う。交代で園生が販売活動を行っており、地元住民との福祉的交流を目標としている。
③豆麦房（とうばくぼう）	56.0 坪	地元産の大豆、小麦を使用した料理が楽しめる甘味処。来街者が気軽に立ち寄れる店を目指す。
④門前茶房	17.9 坪	四日市東西別院への入り口に位置する旧商家を利用したギャラリー喫茶。軽食やコーヒーを提供するとともにギャラリーとして写真、絵画、工芸品などが随時展示される。
⑤USA リビング村上	25.0 坪	世界の雑貨を中心に珍しい置物、寝具、健康機器などを販売。
⑥おみやげや	22.0 坪	大分県内の土産品、工芸品の販売。店内では、椎茸茶、かぼす茶などの試飲サービスを行う。
⑦宇佐刃物研ぎセンター 研磨堂	10.0 坪	刃物全般の販売および刃物研ぎの専門店。会員割引制度を設け、リピーター増加を図る。

「チャレンジショップ～足の国（左）、アンテナショップ和和（中央）、豆麦房（右）」



【 効 果 】

1. 商店街の認知度

チャレンジショップの開業にあたり、商店街や市民、保育園児等に協力いただいて開催したオープニングイベントや、チラシ・広報誌でのPR、マスコミの取材によるメディア掲載等を通じて、商店街活性化の取り組みを、広く市内外に発信できた。

2. 来街者の行動

少しずつではあるがチャレンジショップの認知度が上がり、中には、順調に売上げを伸ばし、スタッフを大幅に増やしている店舗も出てきている。そうした新たな核となる店舗が複数生まれることで、東西両別院とそれを取り巻くチャレンジショップを結ぶ周遊ルートができつつある。今後より浸透してくれば、商店街の回遊性が高まり、近隣個店への波及も期待される。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. 実施期間・実施時期

本事業を実施するうえで一番の問題となったのは、実施期間が短かったことである。出店者の選考から内装工事、開業までの時間が短く、事前に入店者に店づくりや、資金繰りの計画のための十分な準備時間を与えることができなかった。

2. PR

入店者の募集を新聞チラシ、新聞記事、市報等を通じて実施したが、予想していたほどの申し込みがなく、入店者の選考に苦労した。今後、募集方法に課題を残す結果となった。

【 関 連 U R L 】

宇佐商工会議所 <http://www.twinpia-usa.or.jp/>